

取扱説明書

該当機種

SR43UG-MA02

⚠ この製品を使用する前に
本書をよくお読みになり
大切に保管ください。

安全上の注意事項



警告：この文書に記載されている内容は、衝突、電氣的危険、機械的危険を引き起こす危険性があります。
住宅環境での本機器の操作の際、電波干渉を引き起こすリスクがあります。



警告： ・電池を絶対に飲み込まないでください。また化学火傷の恐れがあります。

電池のお取り扱いには十分ご注意ください。

・この製品にはボタン電池が含まれています。

ボタン電池を飲み込むと、わずか2時間で内部に重度の火傷を負い、死に至る可能性があります。

新品及び使用済みの電池は、お子様の手の届かないところに保管してください。

電池収納部がしっかり閉まらない場合は、製品の使用中止し、お子様の手の届かないところに保管してください。

電池を飲み込んだり、体内に入れたりした可能性があると思われる場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

・バッテリーを間違ったタイプに交換すると爆発の危険があります。

・間違ったタイプのバッテリーを不適切に交換しますと、安全装置が無効になる可能性があります。

・バッテリーを火や高温のオープンに廃棄したり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりしないでください。爆発の原因となる可能性があります。

・バッテリーを周囲温度が高い環境に放置しないでください。爆発や引火性の液体やガスが漏れる可能性があります。

・使用済みの電池は行政の指示に従って破棄してください。



ディスプレイを接続して使用するときは、次の注意事項を遵守してください。

操作：

- ディスプレイを直射日光にさらさず、熱源から遠ざけて設置してください。
- 通気口に落ち込む可能性のある物体や、ディスプレイの電子部材の放熱を妨げる可能性のある物体を遠ざけて設置して下さい。
- ディスプレイの通気口を塞がないでください。
- ディスプレイを設置する際は、電源プラグとソケットが抜き差ししやすいことを確認してください。
- 電源コードを抜いて電源を切ったばかりの状態、再度電源を接続する場合は、6秒以上待ってから接続ください。6秒以内に接続する場合は、正常に動作しない場合があります。
- 必ず製品に同梱された電源ケーブルを使用してください。ケーブルを紛失した場合は、保証書に明記のありますサポートセンターまで連絡をしてください。
- 使用中はディスプレイに激しい振動や衝突が起きないようにしてください。
- 使用中や輸送中、設置中にディスプレイをぶついたり、落としたりしないでください。
- 使用しない時はなるべく電源を切ってください。
- 映像放映の品質確保を前提として、ディスプレイの輝度を下げることで、使用中のディスプレイの消費電力を削減することができます。

メンテナンス：

- パネルの損傷を防ぐため、LCDパネルを強く押しすぎないでください。ディスプレイを移動させるときは、フレームを掴んで持ち上げてください。持ち上げる際には、LCDパネルに手や指を触れないでください。
- ディスプレイを少し濡れた布で拭くときは、ディスプレイの電源プラグを抜いてください。電源がオフの場合は、乾いた布で画面を拭くことができます。ただし、ディスプレイの清掃に有機溶剤(アルコールやアンモニアなど)を使用しないでください。

- ・感電やディスプレイの永久的な損傷を避けるため、埃の多い場所、雨が降っている場所、または過度に湿気の多い環境、または水の近くの環境ではディスプレイを設置、使用しないでください。
- ・ディスプレイが濡れたり、湿った影響を受けた場合は、できるだけ早く乾いた布で拭いてください。
- ・ディスプレイ内に水が入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグを抜いてください。
24時間を目途に再通電し、電源が入らない場合は、購入先にお問い合わせください。
高温または低温の場所、直射日光の当たる場所での保管や使用はしないでください。
- ・ディスプレイの最高性能を維持し、より長期間使用していただくために、仕様に記載されている温度及び湿度条件下で使用ください。

重要：

ディスプレイに静止画や、変化のない動画の再生などで、長期間同じ映像を表示させると、画面に「焼き付き」が発生することがあります。これは、残像とも呼ばれますが、LCDパネルの一般的な現象で故障ではありません。ほとんどの場合、電源を一定時間オフにすることで、「焼き付き」「残像」は少しずつ消えることが期待されますが、残像が恒久的に残ってしまった場合、製品保証対象外となります。

- ・製品の筐体カバーは、BOEまたはBOEが認可した会社の専門保守員以外では、開封することはできません。
- ・製品の修理や点検が必要な場合は、購入先にお問い合わせください。

ディスプレイを直射日光の当たる場所に置かないでください。



本書の説明に従って操作してもディスプレイが正常に動作しない場合は、購入先にお問い合わせください。

- ・ディスプレイを乾燥した状態に保ってください。感電を避けるため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ・本製品の切断装置は電源プラグであり、ディスプレイに設けられたソケットは、ディスプレイの近くに設置され、操作が容易で、他の物体に遮られない物でなければなりません。

目次

1. 開梱と設置	1
1.1. 開梱	1
1.2. 梱包箱内の品目	1
1.3. 設置上の注意事項	2
1.3.1. 壁掛設置	2
2. 各部の名称と機能	3
2.1. 入出力端子	3
2.2. リモコン	5
2.2.1. リモコン電池の取り付け	7
2.2.2. リモコンのメンテナンス	7
2.2.3. リモコンの動作範囲	7
2.3 システムと設定	8
2.3.1. その他の設定と管理(電源タイマー)	9
2.3.2. アプリ	10
2.3.3. デバイスの設定	11
2.3.4. 日付と時刻	12
2.3.5 言語	13
2.3.6 キーボード	14
2.3.7 音	15
2.3.8 ストレージ	16
2.3.9 ディスプレイ	17
2.3.10 位置情報	18
2.3.11 セキュリティと制限	19
2.3.12 ユーザー補助	20
2.3.13 再起動	21
2.4 信号源	22
2.5 画面分割機能	23~26
3. 技術仕様	27
4. RS-232C シリアルポートでの制御	30
5. クリーニングとトラブルシューティング	34
5.1. クリーニング	34
5.2 トラブルシューティング	35

1. 開梱と設置

1.1 開梱

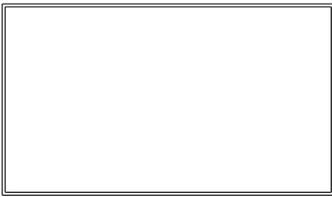
- ・この製品は梱包箱に梱包され、アクセサリ品が付属しています。
- ・この製品を移動させる際は、重量を考慮して2名での持ち運びを推奨します。
- ・梱包箱から開梱した後、製品に損傷がないことを必ず確認してください。

1.2 梱包箱内の品目

梱包箱の中に次の物が入っていることを確認してください。

- ・ディスプレイ、リモコン、マニュアル、電池、電源コード、
リモコン受光部延長ケーブル

※その他国内検品時にHDMIケーブル×1 単四電池1set(2個)を追加



ディスプレイ



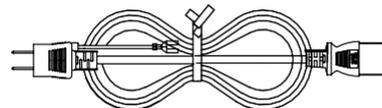
リモコン



マニュアル



リモコン受光部延長ケーブル



電源コード

注記：ディスプレイの将来の移設、撤去、不具合時の修理などに備え、梱包箱と梱包材の保管をお願いいたします。

1.3 設置上の注意事項

1.3.1 壁掛設置

I.

ユニット全体を梱包箱から取り出します。

II.

ユニットを下向きにして、毛布やシートなどの保護具を下に敷いた堅い表面に置きます。ユニットを置く前に、置き場所にゴミがないことを確認してください。

III.

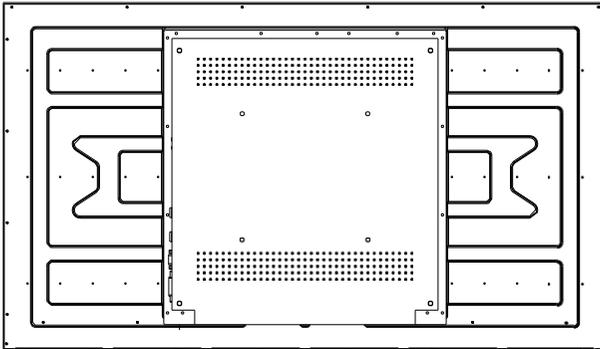
ディスプレイの壁掛ブラケットを壁掛ネジM6×12mmで壁掛穴の位置に取付け、しっかり固定をします。

IV.

製品のVESA規格は400×400もしくは200×200です。

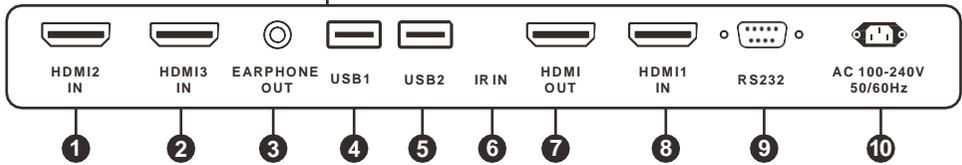
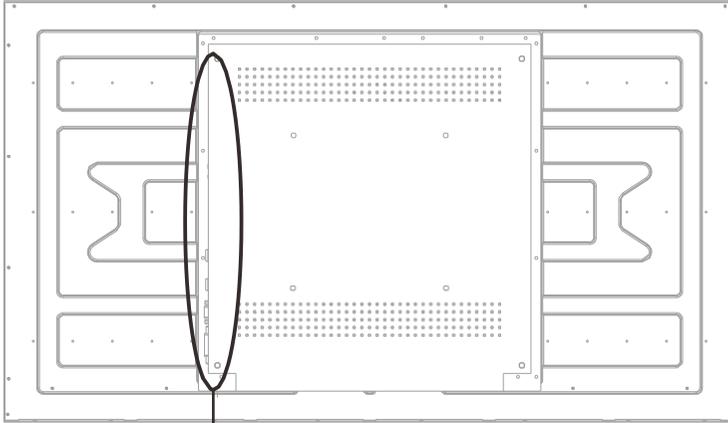
ネジが所定の位置にしっかり取り付けられていることを確認してください。

設置時の故障や穴内の破損などは弊社では責任を負いかねます。



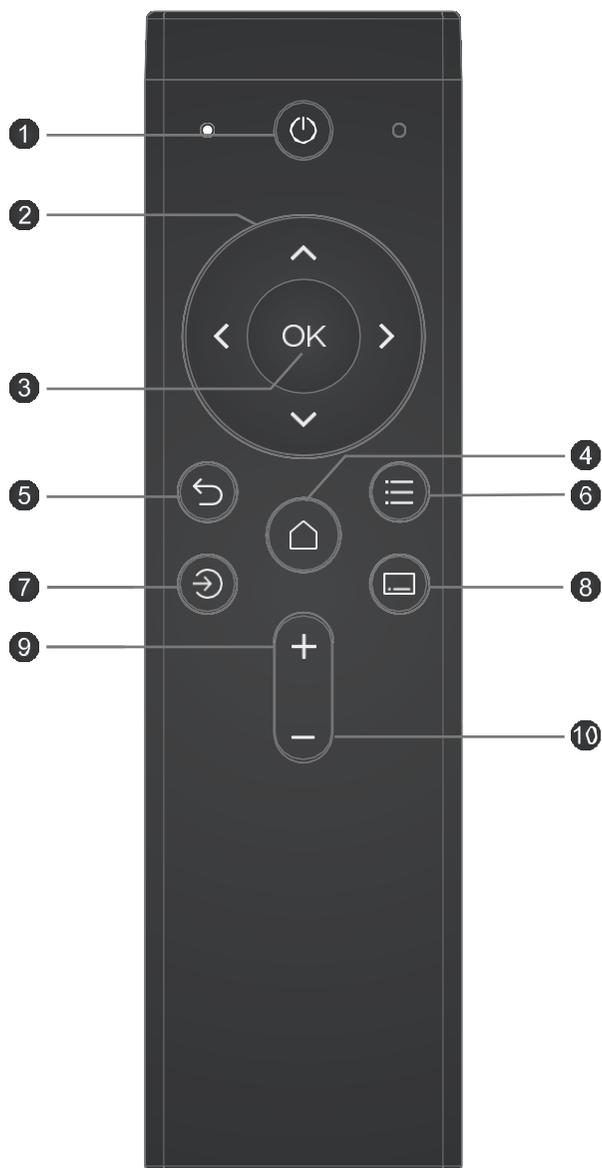
2.各部の名称と機能

2.1 入出力端子



No.	名称	説明
1	HDMI2	HDMI2.0 input 2
2	HDMI3	HDMI2.0 input 3
3	EARPHONE OUT	Connecting for headphone
4	USB1	USB2.0 interface
5	USB2	USB2.0 interface
6	IR	Remote control sensor
7	HDMI OUT	HDMI2.0 output
8	HDMI1	HDMI2.0 input 1
9	RS232	RS232 serial port communication
10	AC 100-240V	Power input

2.2. リモコン



1. 電源オン/電源オフ

2. 上下左右

- ・移動及び選択機能
- ・アプリケーションではアプリケーションによって定義されたキー値が、優先されます。

3. 決定

4. ホームボタン

- ・いずれの場合も、ホームボタンを押してトップ画面に戻ります。

5. バックボタン

- ・1個前の画面に戻ります。
- ・アプリケーションではアプリケーションによって定義されたキー値が、優先されます。

6. メニューボタン

- ・設定画面を呼び出すか、閉じます。
- ・アプリケーションではアプリケーションによって定義されたキー値が、優先されます。
- ・ブラウザやアプリケーションにおいて、マウスモードとリモコンモードをワンキーで切り替えることができます。

7. ソース切り替え

- ・ソース切り替え画面を呼び出すか、閉じます。

8. クイックナビゲーション

- ・クイックナビゲーション画面を呼び出すか、閉じます。

9. 音量 +

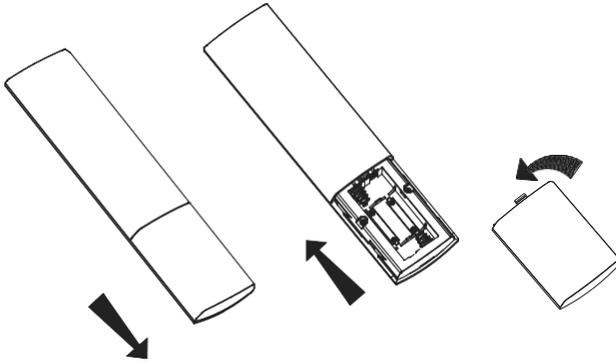
- ・+1になります。2秒間押し続けると加速します。

10. 音量 -

- ・-1になります。2秒間押し続けると加速します。

2.2.1. リモコン電池の取り付け

リモコンは単四電池2本で動作します。



注意：

電池の使い方を誤ると、液漏れや破裂の原因となることがあります。

次の指示を必ず守ってください。

- ・ 乾電池を置くときは、乾電池の+マークと-マークをリモコンの挿入口に正しく取り付けてください。
- ・ 電池収納部の液漏れを防ぐため、電池切れを察知した場合は乾電池をすぐに取り出してください。

露出したバッテリー液に触らないでください。皮膚を傷つけます。

※リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。

2.2.2. リモコンのメンテナンス

- ・ 激しい衝撃を与えないでください。
- ・ リモコンに水などの液体をこぼさないでください。液体をこぼした場合、すぐにふき取ってください。
- ・ 乾電池を取り付ける時以外は、リモコンの電源を入れないでください。

2.2.3. リモコンの動作範囲

リモコン受光部延長ケーブルをパネル背面のIR INに接続してから、レーザー部分を適当な位置に配置してください。

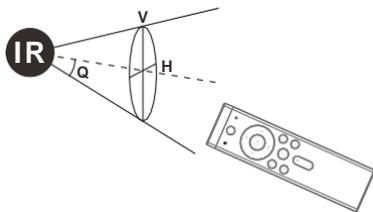
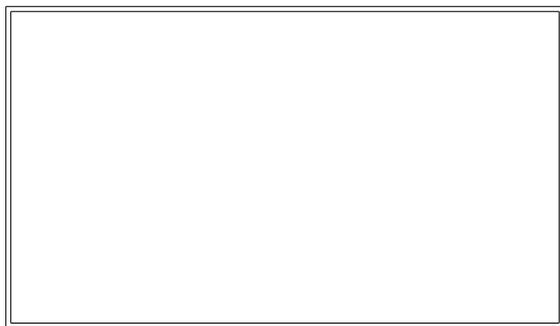
リモコンは、下記の有効範囲内で使用ください。

また、アンドロイドをはじめとしたSTBと、

モニターのリモコン信号が混在することがあります。

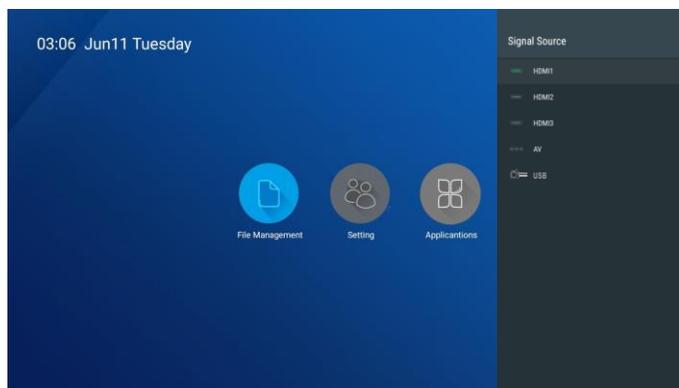
動作角	動作距離
$\theta=0^\circ$ (水平、垂直)	0~6m
$\theta=15^\circ$ (水平、垂直)	0~6m
$\theta=30^\circ$ (水平のみ)	0~6m

注意：ディスプレイのリモコン受光部に太陽光などの強い光が当たったり、リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、リモコンが正常に動作しなくなることがあります。



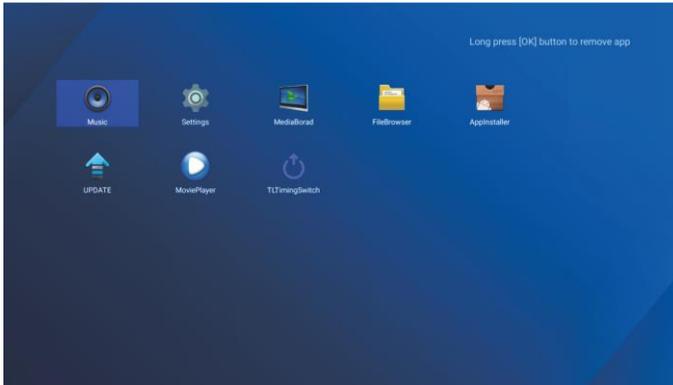
2.3 システムと設定

- ・ ホーム画面の見た目は下記の通りです
次ページのアプリ一覧に進むには、
リモコンでApplicationを選択します。

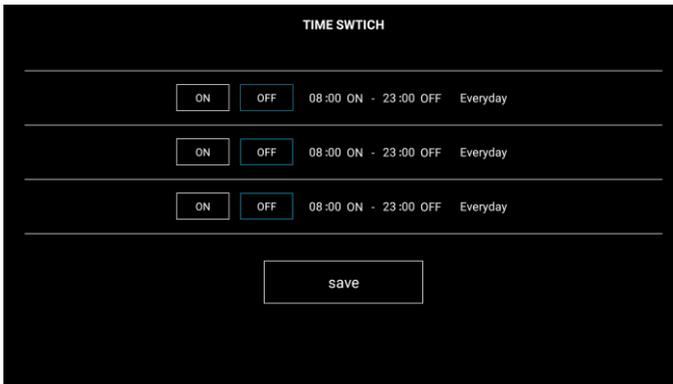


2.3.1 その他の設定と管理(電源タイマー)

- ・その他の設定は下記にて実施可能です。



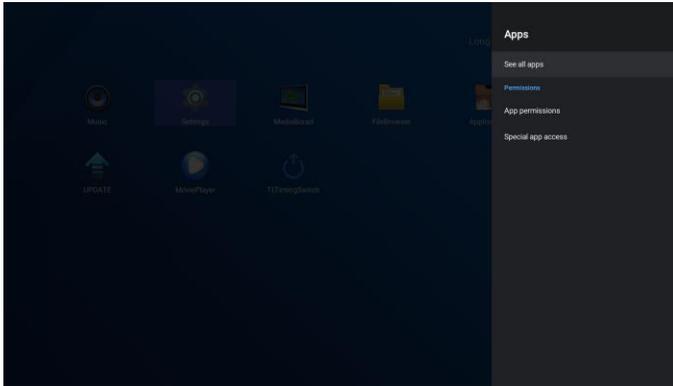
- ・電源タイマーは、TLTimingWeitchをクリック下さい。



- ・それぞれディスプレイのON時間、OFF時間の設定が可能です。
起動タイミングはEveryday(毎日)を推奨します。
設定完了後、saveを押して完了します。

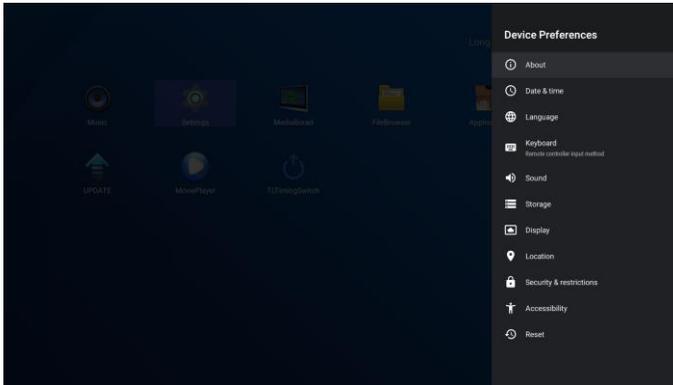
2.3.2 アプリ

このメニューでは、アプリの権限設定が可能です。
※納入時この設定は出来ないように設定されています。



2.3.3 デバイスの設定

- このメニューでは、モニターの情報や設定を参照することができます。
- ▲/▼ボタンを押して設定したい内容を選択します。
- OKボタンをおして調整をします。設定完了後、BACKボタンを押して戻ります。



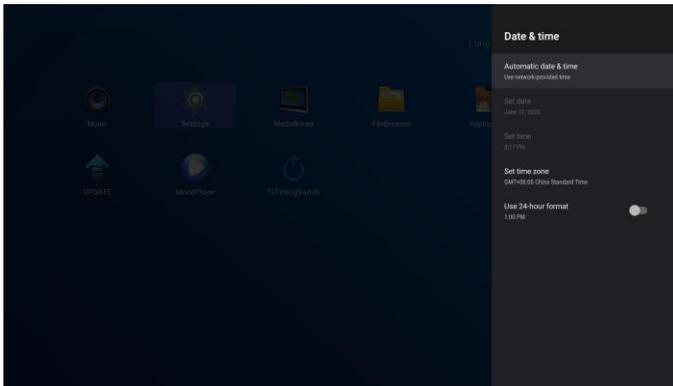
2.3.4 日付と時刻

自動日付と時刻

- ・ Set date にカーソルを合わせてOKボタンを押しますと、日付の設定が可能です。

- ・ Set timeにカーソルを合わせてOKボタンを押しますと、現在時刻の設定が可能です。

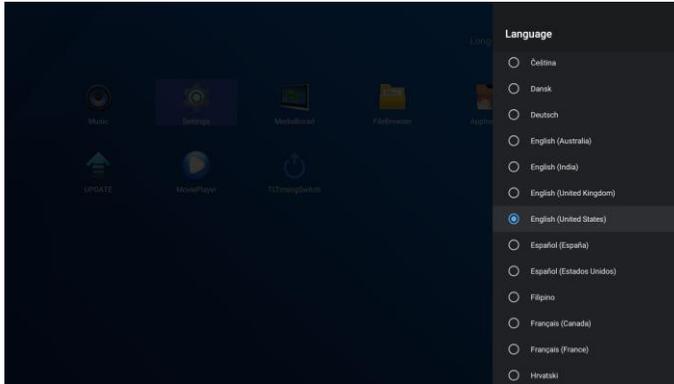
※時計設定はマニュアル設定となりますので、1か月に±3分程度は誤差が出ます。また、電源プラグを抜いてしまいますと、時刻保持ができない、もしくは大幅に時間がずれます。時刻保持をしたい場合で、電源の入り切りは、リモコン操作にて行ってください。



2.3.5 言語

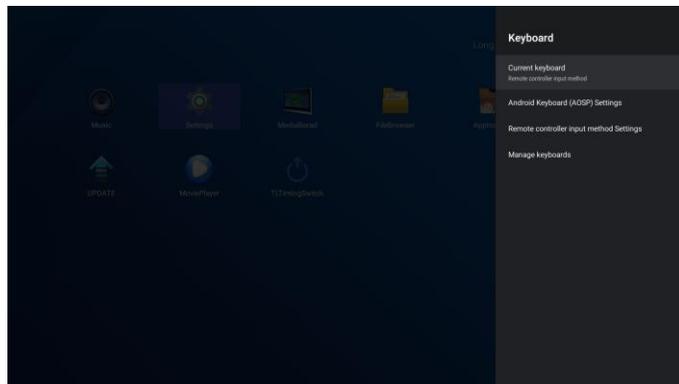
・言語は一番下に日本語がございますので、必要に応じて設定ください。

※一部、英語表記が残る場所がございます。予めご了承ください。



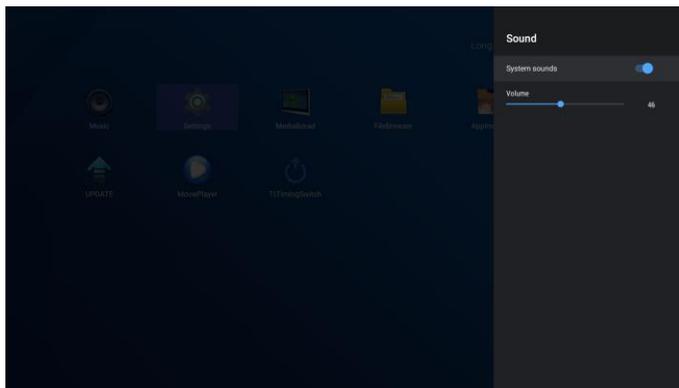
2.3.6 キーボード設定

使用いたしません。



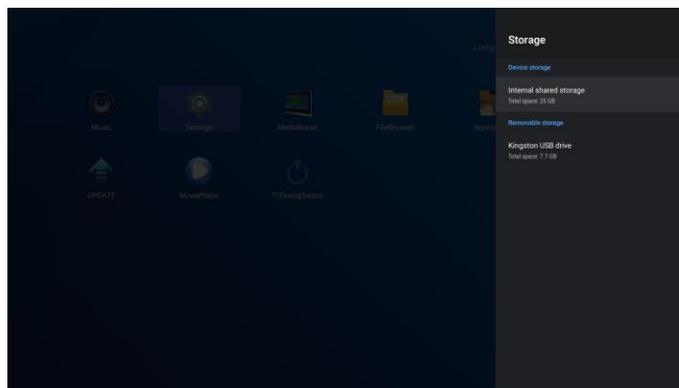
2.3.7 音

使用いたしません。



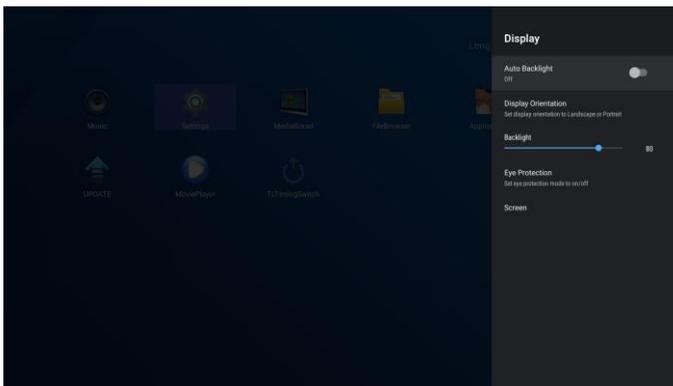
2.3.8 ストレージ

使用いたしません。



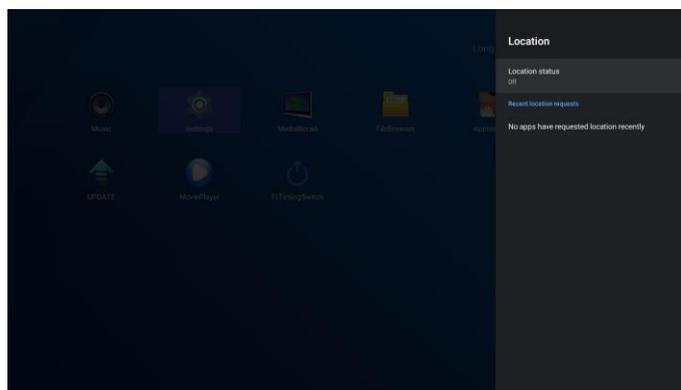
2.3.9 ディスプレイ

- Auto Backlight…使用いたしません。
- Display Orientation…画面の回転機能です。
内蔵USBプレーヤー使用時は非対応となります。お手元のSTBと組み合わせる際は、事前に検証ください。
- Backlight…0～100で10単位の設定が可能です。
0が一番暗く、100が一番明るい設定となります。
- Eye Protection…使用いたしません。
- Screen…STB利用時の画面分割機能です。



2.3.10 位置情報

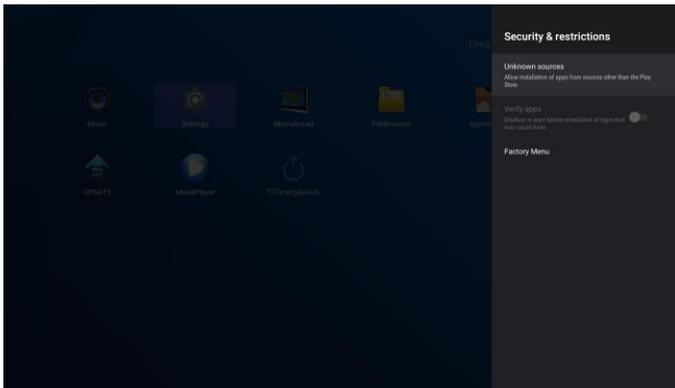
使用いたしません。



2.3.11 セキュリティと制限

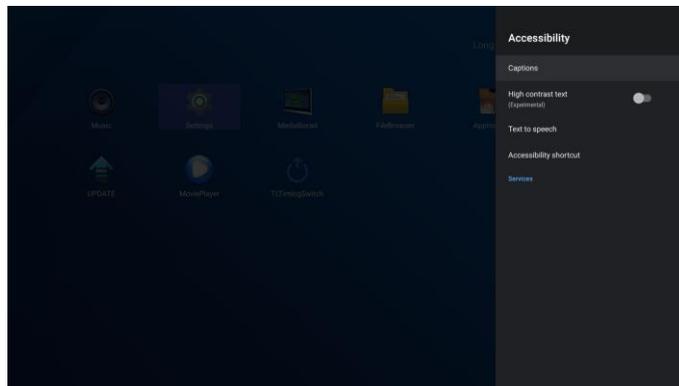
本ディスプレイは外部よりアプリのインストールが可能ですが、アプリのインストールによるディスプレイの故障、データの喪失に関しては弊社では責任を負いかねます。

本設定にて、外部よりアプリのインストールが可能となります。



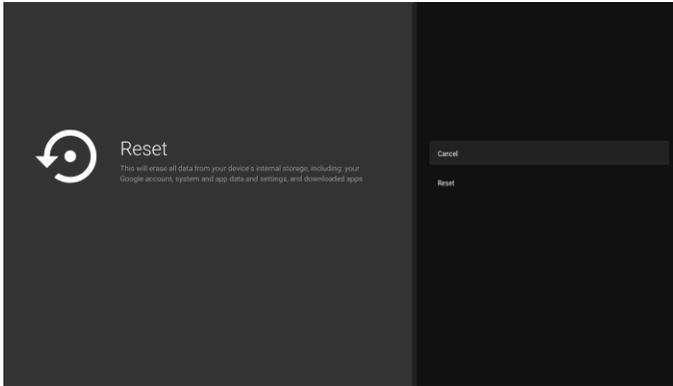
2.3.12 ユーザー補助

使用いたしません。



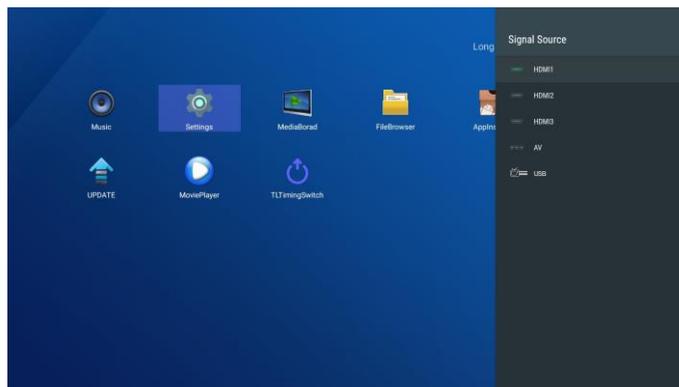
2.3.13 リセット

本リセットは、BOE、もしくはBOEより委託を受けた在庫代理店より指示がない場合、絶対に行わないでください。指示なくリセットを行った場合での不具合に関しましては、保証期間内でも有償での対応となります。



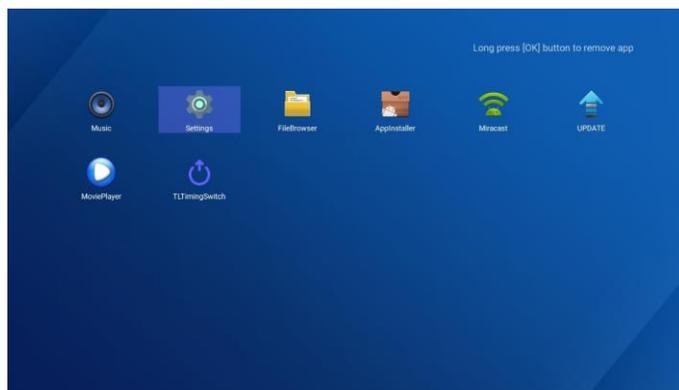
2.4 信号源

ソースボタンを押しますと、お好みの信号源に設定が可能です。(AVは使用不可となります)

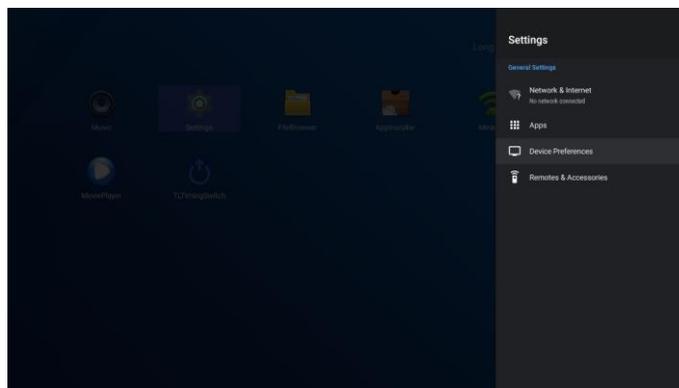


2.5 画面分割機能

HDMIのデージーチェーンを使用した画面分割機能は下記の手順です。
(本機能は、4面マルチ設定専用となります)

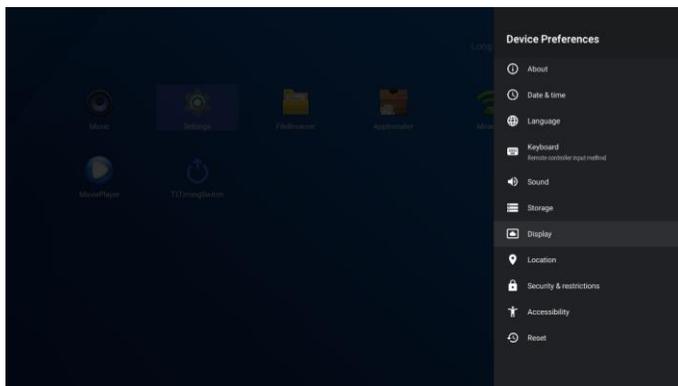


・ホームボタン押下後、アプリケーションボタンより設定を選択する

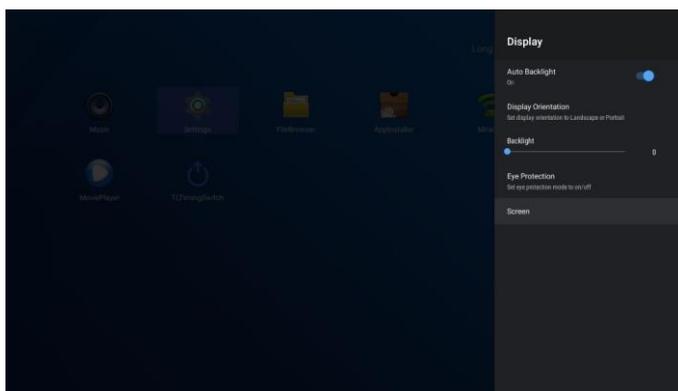


・デバイス設定を選択する

2.5 画面分割機能

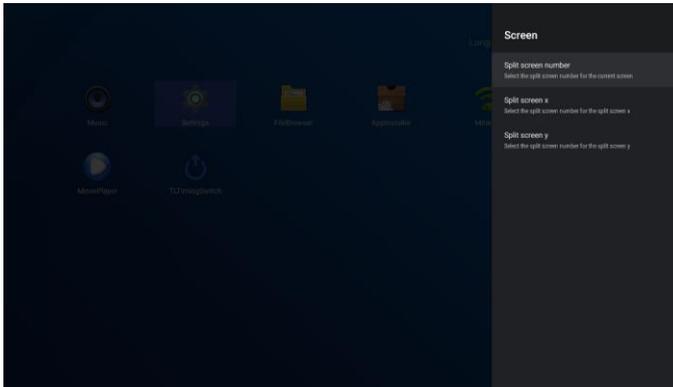


- ディスプレイを選択する

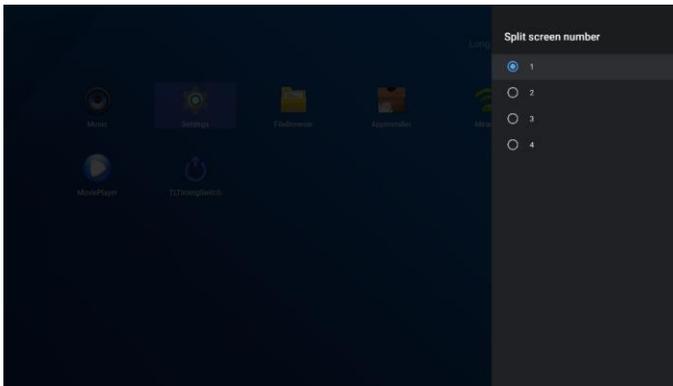


- Screenを選択

2.5 画面分割機能



• Split screen numberを選択

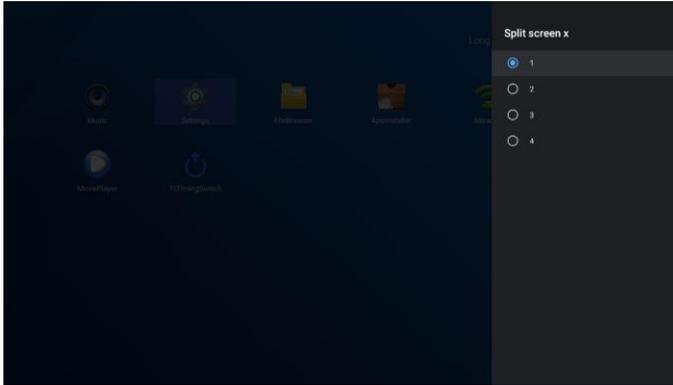


• ディスプレイの設置位置に応じて、番号を選択ください。

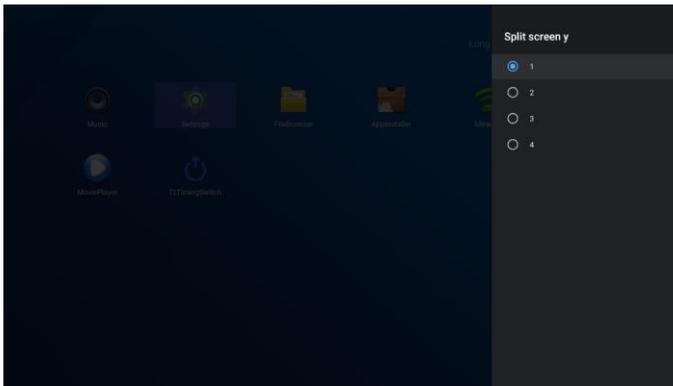
1・・・左上 2・・・右上

3・・・左下 4・・・右下 (本機能は、4面マルチ設定専用となります)

2.5 画面分割機能



- Split screen xを選択(4面マルチの場合、2を選択)



- Split screen yを選択(4面マルチの場合、2を選択)

4面マルチ以外の設定はサポートしていません。

事前に、使用するSTB、分配器と検証の後、設置をお願いします。

3. 技術仕様

製品の性能向上のため、製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

液晶パネル	パネル仕様	Thin film transistor(TFT) Liquid crystal display (LCD) screen
映像信号	最大解像度	HDMI 1 ～ 3 : 3840 x 2160 @ 60Hz この機能はグラフィックカードの種類によって、 多少の個体差があります。
	推奨解像度	HDMI 1 ～ 3 : 3840 x 2160 @ 60Hz この機能はグラフィックカードの種類によって、 多少の個体差があります。
入出力 端子		LAN, RS-232C, Earphone, Audio In, HDMI 1 IN, HDMI 1 OUT, HDMI 2 IN, HDMI 3 IN USB1, USB2, IR IN
USBプレイヤー		静止画/動画 混在可能
環境条件	動作温度	0℃～40℃
	動作湿度	20%～80% 結露無きこと
	保管温度	-10℃～60℃
	保管湿度	20%～80% 結露無きこと

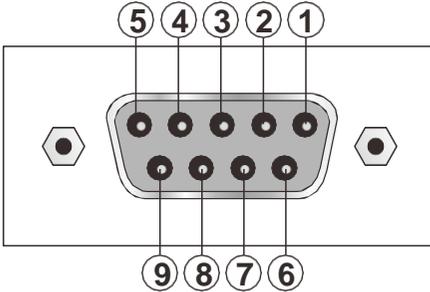
HDMI (サポート解像度の説明)		
インターフェース	解像度	PC モード
HDMI	3840x2160p@60Hz	3840x2160@60Hz
	1920x1080p@60Hz	1680*1050@60Hz
	1920x1080p@50Hz	1360*768@60Hz
	1920x1080p@24Hz	1280*1024@60Hz
	1920x1080p@30Hz	800*600@60Hz
	1920x1080i@60Hz	640*480@60Hz
	1920x1080i@50Hz	
	1280x720p@50Hz	
	1280x720p@60Hz	
	720x480i@60Hz	
	720x480p@60Hz	
	640x480p@60Hz	
	720x576p@50Hz	
	720x576i@50Hz	
AV	端子有ですが非対応となります	端子有ですが非対応となります
<p>注意：横画面時の最大解像度は3840×2160@60Hz、 縦画面時の最大解像度は2160×3840@60Hzとなります。</p>		

STB、PCの機器間の相性により、放映できないことがあります。
事前検証をお勧めいたします。

SR43UG -MA02		
液晶パネル	ピクセルピッチ	81.7 (H)X245.1 (V)
電源	電源入力	100V~240V,50/60Hz
	消費電力	電源ON時 status: ≤115W
		待機モード ≤0.5W
	電源OFF時 ≤0.5W	
寸法(W,H,D)		961.2 x 549.9 x 49.9mm
重量		11.5kg

4. RS232C シリアルポート制御

RS232Cのシリアルは下記のとおりです。必ず事前に検証することをお勧めします。



Baud rate: 115200
 Data length: 8
 Parity bit: None
 Stop bit: 1
 Flow control: None
 Communication code: ASCII

Classification	Item	Command	Data (Hex.)
Power supply	Power-on	99 FF	None
	Power-off	F1 01	None
Signal source	HDMI1	F2 01	31
	HDMI2	F2 01	32
	AV	F2 01	33
Image settings	Image mode	F3 01	Refer to the "Image Mode"
	Brightness	F3 02	00 - 64
	Backlight	F3 03	00 - 64
	Contrast	F3 04	00 - 64
	Sharpness	F3 05	00 - 14
	Color temperature	F3 06	Refer to the "Color temperature"
	Aspect ratio	F3 07	Refer to the "Aspect ratio"

Audio setting	Volume +	F4 01	30
	Volume -	F4 01	31
	Mute/unmute	F4 02	None
White balance calibration	R Gain	F5 01	Refer to the "White balance calibration"
	G Gain	F5 02	Refer to the "White balance calibration"
	B Gain	F5 03	Refer to the "White balance calibration"

Instruction format:

[Instruction header] [Data direction] [Command ID_1] [Command ID_2]
[Device ID] [Data length] [Data] [End]

[Instruction header]: Byte_1, instruction start, fixed to 42; [Data direction]: Byte_2; instruction sending direction; the upper computer sends instructions to the device, fixed to 01; [Command ID_1] [Command ID_2]: Byte_3, Byte_4, ID of specific command in the instruction;

[Device ID]: Byte_5; the ID of the device to be controlled by the instruction; the value range is 00 – FF (0 - 255); when the device ID carried in the instruction is 00, all devices can be operated;

[Data length]: Byte_6, the length of carried valid data; if there is no valid data, this value is 00;

[Data]: Valid data; the length of data bytes is configured through the bytes of [Data length], and multiple data are separated by spaces;

[End]: Instruction end byte, fixed to FF.

1. Power-on:

Used to control power-on of the product.

Instruction: 99 FF

2. Power off:

Used to control power-off of the product

Instruction: 42 01 F1 01 [Device ID] 00 FF

3. Signal source:

Used to select the input signal source of the product. Instruction: 42 01 F2 01 [Device ID] 01 [Data] FF

Data:

HDMI1:31

HDMI2:32

4. Image mode

Used to select the image mode of the product

Instruction: 42 01 F3 01 [Device ID] 01 [Data] FF

Data:

Standard mode: 31

Soft mode: 32

User mode: 34

Natural mode: 35

Vivid mode: 33

5. Brightness

Used to set the brightness of the product

Instruction: 42 01 F3 02 [Device ID] 01 [Data] FF

6. Backlight:

Used to set the backlight of the product

Instruction: 42 01 F3 03 [Device ID] 01 [Data] FF

7. Contrast

Used to set the contrast of the product

Instruction: 42 01 F3 04 [Device ID] 01 [Data] FF

8. Sharpness

Used to set the sharpness of the product

Instruction: 42 01 F3 05 [Device ID] 01 [Data] FF

9. Color temperature

Used to select the color temperature of the product

Instruction: 42 01 F3 06 [Device ID] 01 [Data] FF

Data:

Standard: 31

Cold color: 33

Warm color: 32

10. Aspect ratio

Used to select the aspect ratio of the product

Instruction: 42 01 F3 07 [Device ID] 01 [Data] FF

Data:

Automatic: 33

16:9: 32

4:3: 31

11. Volume +

Used to increase the volume of the product

Instruction: 42 01 F4 01 [Device ID] 01 30 FF

12. Volume -

Used to reduce the volume of the product

Instruction: 42 01 F4 01 [Device ID] 01 31 FF

13. Mute/unmute

Used to mute and unmute the product

Command: 42 01 F4 02 [Device ID] 00 FF

14. White balance calibration

Used to set the white balance value of the product

R Gain:

Instruction: 42 01 F5 01 [Device ID] 02 [Data symbol bit] [Data value] FF

Data symbol bit:

Positive number symbol: 31

Negative number symbol: 30

Data value: 00 - 32

G Gain:

Instruction: 42 01 F5 02 [Device ID] 02 [Data symbol bit]

[Data value] FF

Data symbol bit:

Positive number symbol: 31

Negative number symbol: 30

Data value: 00 - 32

B Gain:

Instruction: 42 01 F5 03 [Device ID] 02 [Data symbol bit]

[Data value] FF

Data symbol bit:

Positive number symbol: 31

Negative number symbol: 30

Data value: 00 - 32

5. クリーニングとトラブルシューティング

5.1 クリーニング

・ディスプレイ使用上の注意

ディスプレイの通気穴に手や顔、その他の物を近づけないでください。

通常、ディスプレイ上部は通気穴から排出される熱により熱くなることがございます。

体の一部がこの位置に近づきますと、火傷をする可能性があります。

ディスプレイの上に物を載せる、被せるなどしますと、高温により思わぬ怪我をすることがあります。

- ・ディスプレイを移動する前に、必ずすべてのケーブルを取り外してください。移動する際、ケーブルを接続したままにしますと、ケーブルの断線や傷つきなどで、火災、感電の原因となる可能性があります。
- ・安全の為、事前に電源プラグをコンセントから抜いてください。

フロントパネルの清掃手順

- ・ディスプレイ前面には特殊な加工が施されています。表面を軽く拭く場合は、クリーニングクロスまたは毛抜けのない柔らかい布のみを使用してください。
- ・汚れた場合は、柔らかい布に中性洗剤を含ませて拭き取ってください。布は絞って乾かします。ディスプレイの表面を拭いて汚れを拭き取り除いてください。次に、別の清潔な柔らかい布でそっと拭いて乾燥させます。
- ・パネル表面を指などの硬い物で引っかいたり、叩いたりしないでください。
- ・スプレー剤、溶液、シンナーなどの揮発性物質は使用しないでください。

ディスプレイ筐体の清掃手順

- ・ディスプレイ筐体が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、抜け毛のない布を中性洗剤に浸し、乾いた状態で絞って筐体を拭き、別の乾いた布で乾かしてください。
- ・ディスプレイ表面に水や洗剤が付着したままにしないでください。水の場合や、湿気がディスプレイ内に侵入すると、動作不具合や感電の危険が生じる可能性があります。
- ・指やその他の硬い物でディスプレイ筐体を引っかいたり、叩いたりしないでください。
- ・ディスプレイ筐体にスプレー剤、溶剤、シンナーなどの揮発性物質を使用しないでください。
- ・プラスチックやPVC製品をディスプレイ筐体の近くに長時間置かないでください。

5.2. トラブルシューティング

障害内容	考えられる原因	お試しください
画面に何も表示されない	<ol style="list-style-type: none"> 1.電源ケーブルが抜けている 2.接続されたケーブルと映像ソースが合っていない 3.ディスプレイが待機モードになっている 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源ケーブルを接続してください 2. 設定した信号源と合った位置にHDMIケーブルを接続してください。 3. リモコン受光部延長ケーブルがIR INに確実に接続されているか確認をしてください。 その後、リモコンで電源を入れて、正常に動作するか確認をしてください。
ディスプレイにノイズが出る	周囲の電気機器や蛍光灯が原因の可能性があります	ディスプレイを別の場所に移動して、干渉が軽減されるか確認してください。
色が異常	HDMIケーブルが正しく接続されていない	HDMIケーブルを抜き差しして、しっかりと接続してください。
画面が異常な模様で歪む	<ol style="list-style-type: none"> 1.HDMIケーブルが正しく接続されていない 2. 入力された信号がディスプレイの容量を超えている 	<ol style="list-style-type: none"> 1.HDMIケーブルを抜き差しして、しっかりと接続してください。 2.STBの出力信号を確認してください。表示範囲外になっていないか確認をお願いいたします。
音は聞こえるが映像が映らない	入力ソースのHDMIケーブルが正しく接続されていない	HDMIケーブルを抜き差しして、しっかりと接続してください。
映像は映るが音声が聞こえない	<ol style="list-style-type: none"> 1.HDMIケーブルが正しく接続されていない 2. 音量が0になっている 	<ol style="list-style-type: none"> 1. HDMIケーブルを抜き差しして、しっかりと接続してください 2. 音量が0になっている場合は、リモコンで音量を上げて、音声が聞こえるか確認してください。

注意：仕様は予告なく変更される場合があります。この取扱説明書を悪用、またはコピーした場合は、法的責任を問われる場合があります。

Beijing BOE Marketing Co., Ltd.が本取扱説明書の最終解釈権利を留保しています。